



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@city.asaka.saitama.jp

こころの引き出しを増やす～おもいやりの心の^{かんよう}涵養～

教頭 鈴木 聡

昨年の今頃は、子どもたちの歓声が屋上プールで響いていました。今年は、気温が今ひとつ上がらない日が多く、子どもたちのため息が聞こえる日が続いています。暑さが厳し過ぎるのも困りますが、ほどほどの日本の季節感を感じていたいと願うこの頃です。

さて、学校だよりの原稿を書くに当たり、4月号から読み返してみました。『4つの「あ」(4月)』、『家庭学習の習慣化(5月)』、『行事は子どもを成長させる(6月)』とあり、横山校長先生が時期を捉え、保護者や児童に伝えたい事柄を選ばれていることに改めて感じ入りました。そこで、私なりに無い知恵を振り絞って、今月のお題は「おもいやり」としました。

過日、人権教育に関する研修会に参加したときのことで。講師の先生が、「エスカレーターに乗るとき、どちら側に立ちますか。」と参会者に問いました。私は、「左側。でも、関西では右側」などと考えていたところ、「右側に立っている人がいたら、どうしますか。」「右側に立っている人が、右側しか立てない人だとしたら・・・」と講師。私は、恥ずかしながら、「右側しか立てない人」という方を瞬時に思い描くことができませんでした。

私は、「おもいやり・心遣い」とは「目の前にいる人のことをおもんばかった言動をとること」だと思います。しかし、相手に関する情報がある場合は配慮の手立ても考えられますが、情報がない場合にはそうはいきません。その際は、自身の今までの経験や知識をもとに考えて対応することになります。では、経験も知識もない事態に遭遇したらどうなるのでしょうか。おそらく、何事もなかったかのように通り過ぎてしまうことになるんだと思います。人を気遣う経験も知識も少ない子どもが、目に映ったことをそのまま言葉にして相手を傷付けてしまったり、見守るべきときに声を掛けて関係を悪くしてしまったりするのもよくわかります。

経験を積ませることはなかなか難しいことですが、学校では知識を持たせることに道徳の授業を要として取り組んでいます。しかし、知識がすぐに言動に結びつかないのがこの指導の難しいところです。ご家庭でも機会あるたびに話して頂き、子どもにおもいやりの心を涵養(=水がしみこむように、自然に養成すること)することができればと思います。



平成24年度 7月行事予定

日	曜	学校行事	保健 PTA活動
1	日		
2	月	職員会議	
3	火	児童朝会(七夕) 学級懇談会(1,3,5年)	1・3年茶話会14:00ランチR
4	水	朝一中校区あいさつ運動日 7:50~ 学級懇談会(2,4,6年)	2年茶話会14:00ランチR
5	木	委員会 学級懇談会(なかよし)	お話まつぼっくり(3,4年)
6	金		
7	土		
8	日		
9	月		
10	火	全校朝会	
11	水	学級会計監査15:45	家庭教育学級9:40ランチR PTA代表者会議15:00ランチR
12	木	一斉下校	お話まつぼっくり(5,6年) まつぼっくりイベント 13:20~多目的R
13	金		
14	土		
15	日		
16	月	[海の日]	
17	火	給食最終日[4時間授業] 体育朝会	
18	水	[3時間授業]	
19	木	[3時間授業]	
20	金	[3時間授業] 第1学期終業式	
21	土		
22	日		
23	月	職員会議	
24	火	水泳指導	
25	水	水泳指導	
26	木	水泳指導	
27	金	水泳指導	
28	土	林間学校1	
29	日	林間学校2	
30	月	林間学校3 水泳指導	
31	火	水泳指導	

7月の生活目標

「人の話をしっかり聞こう」

“コミュニケーション能力の育成”ということが盛んに言われています。

コミュニケーションとは言葉によってお互いの意思を伝え合うことですが、会話の基本は相手の話に耳を傾けることです。

朝霞四小では、「四小スタンダード」として、聞き方のルールを発達段階に応じて指導しています。キーワードは「目・耳・心」です。ご家庭でもご指導願います。

7月行事予定について

学期末に係る下校時刻の変更

学期末の短縮授業により、次のように下校時刻が早くなります。

- ・17日(金) 13:40
- ・18日(火)、19日(水) 11:45
- ・20日(水) 11:45



林間学校(7/28~30)

今年は、長野県佐久市の望月少年自然の家を宿舎として実施します。豊かな自然環境の中での野外活動、様々な場面での集団生活等を通して、子どもたちは規律・責任・自立等の精神を養うとともに、子どもたち相互の理解を深めます。

登山・キャンプファイヤー・テント(寝袋)での宿泊体験などの行事が予定されています。



「人権の花」を植えました

人権教育推進事業の一環として『人権の花』の活動に取り組んでいます。沢山のプランターに色とりどりの花を植えました。園芸委員会が中心となり水やりなどの世話をします。沢山の花のように笑顔いっぱいの四小にしていけるように大切に育てていきます。



“健康のよろこびを”鉛筆販売 ご協力ありがとうございました。

先日の埼玉県筋ジストロフィー協会が実施いたしました鉛筆販売では、28,270円もの収益をみる事ができました。

この収益金は、黒浜訓練センター・埼玉県蓮田福祉学園(蓮田市)の充実と県内各地の障害児のために使わせていただくとのことです。